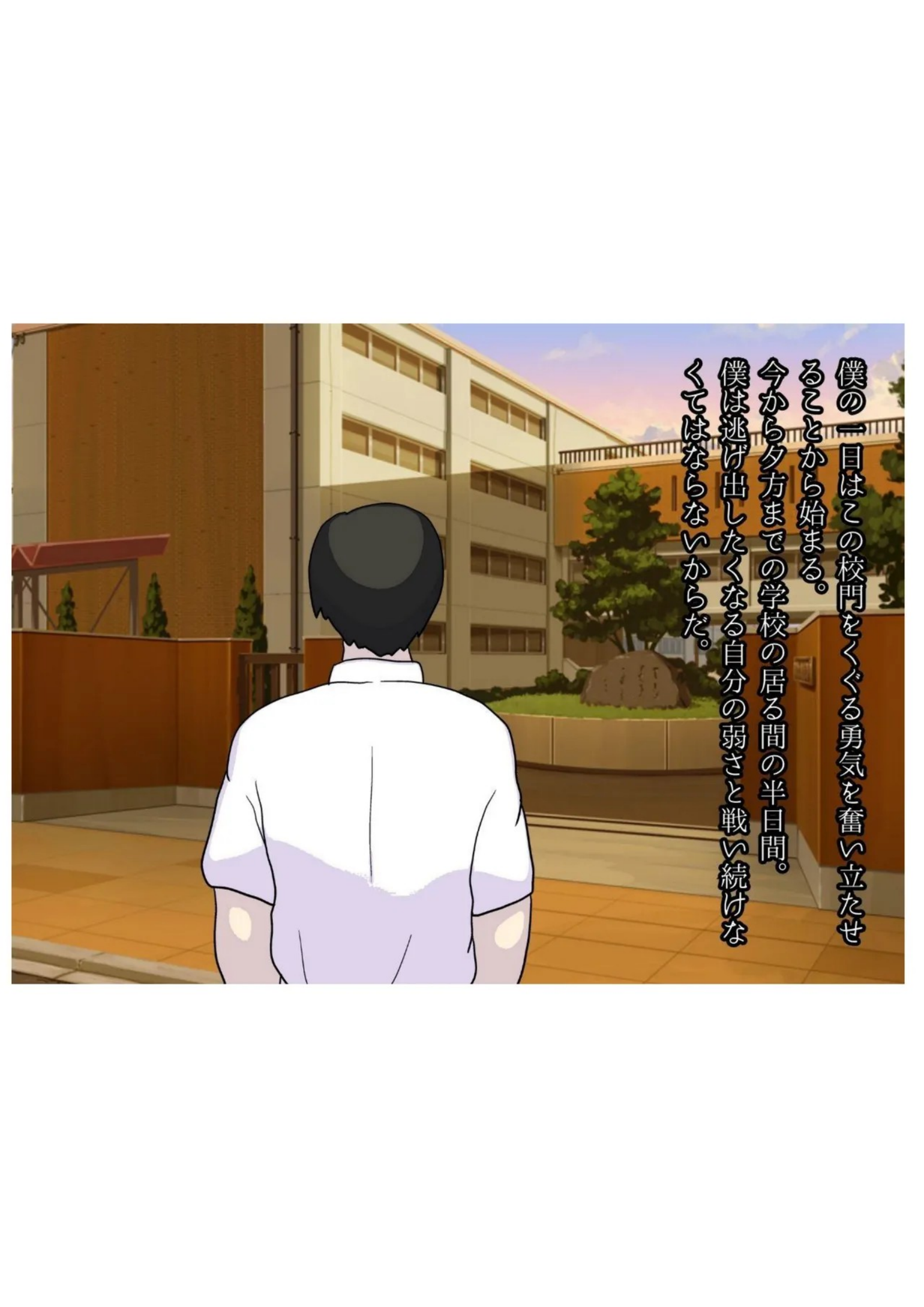




僕とお母さんは妊娠するまで近親
相姦をした。

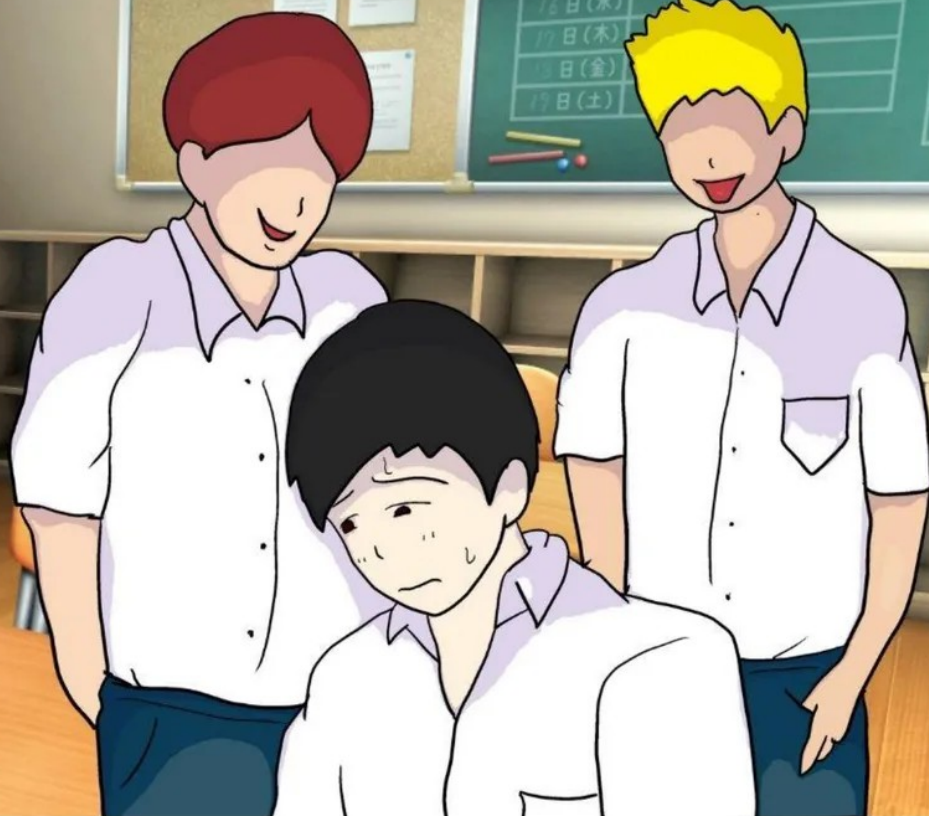
元レスラーの母親と気弱な息子が堕ちた背徳の渦

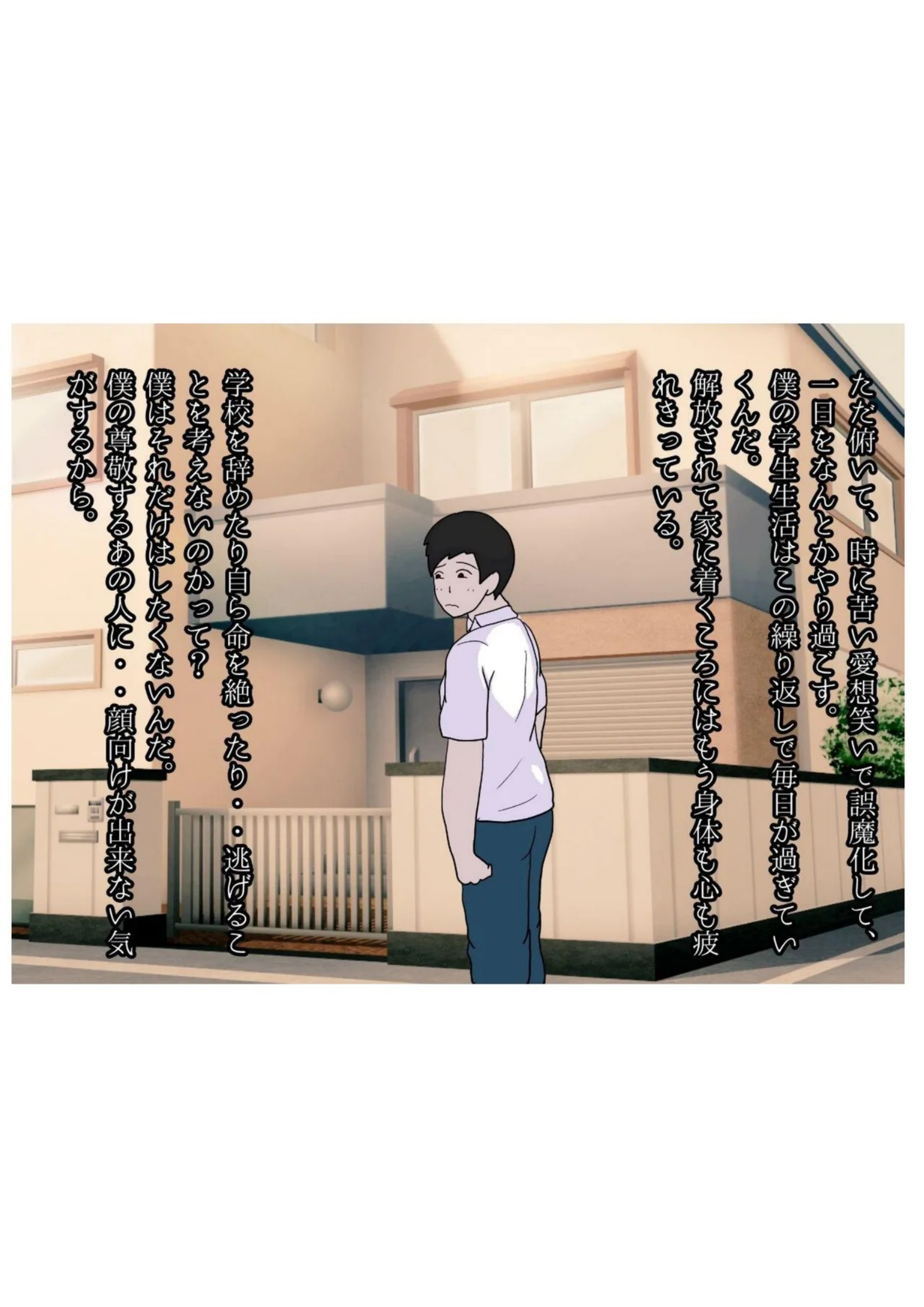
A person with short black hair, wearing a white short-sleeved shirt with purple accents on the lower back and purple pants with yellow patches on the knees, is seen from behind. They are standing on a paved area, looking towards a large, multi-story school building with many windows. In the foreground, there is a small landscaped area with a large rock and some greenery. The sky is a mix of blue and purple, suggesting dusk or dawn.

僕の一日はこの校門をくぐる勇気を奮い立たせることから始まる。
今から夕方までの学校の居る間の半日間。
僕は逃げ出したくなる自分の弱さと戦い続けなくてはならないからだ。

教室に入るといつもの同級生が絡んでくる。
気弱な生徒が活発な生徒にふざけ半分で境界が
曖昧なイジリとイジメを受け続ける。
よくある話だと思う。


ただ、そのストレスと辛さはターゲットになっ
ている本人しか分からないものだ。





ただ俯いて、時に苦い愛想笑いで誤魔化して、
一目をなんとかやり過ごす。
僕の学生生活はこの繰り返しで毎日が過ぎてい
くんだ。
解放されて家に着くころにはもう身体も心も疲
れきっている。

学校を辞めたり自ら命を絶つたり・・・逃げるこ
とを考えないのかって？
僕はそれだけはしたくないんだ。
僕の尊敬するあの人に・・・顔向けが出来ない気
がするから。



今日もなんとか耐えきったよ。
逃げたら・・・そこで試合終了
だからね。
そうだろ、タイタン・・・。

僕の心の支え、憧れの人、生きていく意味。
それがこの人なんだ。
部屋に貼った古ぼけたこの人のポスターが現実
から逃げたくなる僕の心を繋ぎとめてくれてい
る。



この人の名は・・・タイタン岡本。
日の丸女子プロレス所属のレスラー。
悪逆非道のヒールレスラーで観客の罵声を浴び
ながらも、何者にも媚びずに己を貫く彼女の姿
は今でもプロレスファンの語り草だ。

そんなタイタン岡本が引退してリングを降りてから、もう二十年ほどの時間が経つ。それでも彼女が残した映像と伝説は僕のような現役時代に生まれていない若いファンを今でも生み続けているんだ。




そして引退してからリングどころか一度も表舞台に出てきていない彼女の消息もファンの話題となっている。

色々とあること無いこと噂はあるけど。。。僕は今の彼女がどういう暮らしを送っているのか知っている。。。

タイタン岡本は・・・いや、タイタン岡本を辞め
てしまった人は・・・


健ちゃん、ちょっといい？
入るわよ・・・






ねえ・・・今日はどうだった？
やっぱりイジメに遭って・・・
辛い思いしたんでしょう？

岡本のり子として・・・僕の母親として普通の目
常を過ごしている。
結婚して僕を産んで、離婚して。どこにでも居
るシングルマザーになっているんだ。




で、でも・・・
健ちゃん見てると毎日
辛そうなもの・・・。

い、いや大丈夫だよ。
あいつらがガキなだけだし、
僕は全然辛くないから。



ね、ねえ、健ちゃん。
お母さん本当に無理はして
欲しくないのよ……。

少し学校お休みしてもいいし、
なんなら転校して環境を変えて
みてもいいんじゃない？
恥ずかしいことじゃないのよ。




なんで・・・なんでっ！
そんなこと言うんだよ！
逃げろなんてっ・・・

あの人ならっ・・・
タイタンなら戦えって言う
はずなのに！
なんで母さんは・・・

そう。何者にも媚びない強さを持っていたはずのタイタンはもうどこにも居ない。頑張っている僕に逃げることを勧めてくるような気弱な年増の母親が居るだけなんだ。

心の支えにしていた人に心を折られてしまった僕はこの日から学校へ行くことをやめて引きこもった。






健ちゃん、健ちゃんったら。
せめて顔だけでも見せて頂戴。
ずっと部屋からも出ないで..

僕は母さんの呼びかけを無視し続けた。
弱くなった母さんを見て、ますます自分も弱く
なってしまうような気がしたんだ。
僕が引きこもったことで母さんは更にタイタン
だった頃の面影を失ってしまっただろう。

でも、僕は母さんのことをよく分かっていなか
ったのかも知れない。
母さんの中でまだ彼女が生きてゐることを。

私も・・・覚悟を決めないと
いけないのかもね・・・
健ちゃん・・・母さんは・・・






どうしたらいいのかな・・・
もう学校には戻りたくないし、
転校なんかもっと嫌だ・・・


もう・・・何も考えたくないよ。
楽に、楽になりたい・・・。






おうおう、ここかあ？
引きこもりの玉無し野郎が
うじうじしてる家ってのは。

どうせ逃げるってんならよ、
悪逆非道の修羅の道に連れて
ってやろうか？




か、母さ・・・い、いやっ
タイタン・・・
タイタン岡本っ!?

なんでっ?
引退したタイタンが・・・
どうしてっ・・・

A muscular woman with a red mask and purple bikini is posing in a kitchen. She has her arms raised behind her head, showing off her large biceps. She has a confident, slightly smug expression. The background shows a kitchen with wooden cabinets and a white countertop.

あんた、アタシのファンなんだろう？
弱い男に応援されても迷惑だからねえ
鍛え直してやるってんだよ。
どうする？・・・やるのかい？




やる・・僕、やるよ！
鍛え直して、いじめた奴ら
をブチのめしてやる！

それに・・僕は弱くなんかない！
母さ・・タイタンの背中をずっと
見てきたんだから！

こうしてタイタンにしごかれる特訓の毎日が始
まった。

ほらほらっ！甘えるん
じゃねえぞっ！
こんなもん男なら朝飯
前にこなしてみろ！



A woman with a red mask and a purple bikini stands over a man lying on a gym floor. The man is shirtless and wearing black pants, looking exhausted with his hands behind his head. The woman has a stern expression. The background shows a gym with treadmills and windows.


休むんじゃねえっ！
あと、2セットッ！死ぬ気
でやれっ！アタシの弟子に
弱虫とクズはいらねえぞっ！

数週間、タイタンは僕に付きっきりで厳しいよ
うに聞こえて実は優しい言葉をかけてくれなが
ら僕を鍛え直してくれた。


一通りタイタンが考えてくれたトレーニングエ
程を終えたところで、タイタンは僕に自信が出
たかと尋ねてきた。僕は。。

どうだ？生っちょろい心と
身体・・・だいぶマシになった
んじゃねえのか？



A man with black hair and a brown shirt is shown in a gym setting. He has a worried expression with wide eyes and a slightly open mouth. A speech bubble is positioned to his left, containing Japanese text. The background shows gym equipment like a bench and a rowing machine.


確かに身体を動かして少しは効果
があったかなって思うけど・・・
ねえ、タイタン。僕、本当に奴ら
に勝てるかな？

A muscular woman with short, dark red hair is shown from the chest up. She is wearing a red mask that covers her eyes and nose, leaving only her mouth and chin visible. She has a confident, slightly smug expression. She is wearing a purple, spaghetti-strap top. The background is a simple, light-colored room with a door and some architectural lines.

勝てるのかだって？それに自信を
持たせるのはアタシじゃねえ。
お前の中の男らしさだろ・・・
まず、お前にゃそれを教えるべき
だったみたいだな・・・

男らしさってのは本能だよ。
オスとしての自覚が強さになるのさ。
タイタン岡本の特別授業で・・・お前
の中のオスを引き出してやるよ・・・





う、うわぁっ!
たっ、タイタンっ!
なにしてるんだよぉっ

どうだい?あんたが見とれた
アタシのカラダの全てさ・
湧いてくるだろ?オスの強い
欲望がさ・

タイタンの裸を見た僕は情けないことに身体が
反応してしまった。タイタンが言うとおり、ず
っと憧れた理想の女性なんだから。。。
タイタンは僕の股間の膨らみを見ると強引にス
ポンを下ろして。。

ふふふっ、情けないこと言っ
てる割にここは立派じゃないか..
スケベなチンポぶら下げやがって..
んっ。。。んんっ。。。



僕の精液を飲み干したタイタンは寝転がると黙って脚を大きく開いて微笑んだ。まるで僕を試しているみたいだ。

ウフフ



僕はそんな妖しくいやらしいタイタンの姿に激しく欲情した。タイタンが自分の母親だなんてことを忘れてしまうほどに。そして……



初めての女の人の膣内、しかも僕が一番愛おしい
タイタンの膣内に包まれる幸せと快楽は凄まじい
ものだった。僕の中のオスの衝動はペニスの
先に集まり限界を迎えていた。





あはあああっ♡
ケツに熱っついのおお♡
いやらしいじゃないかあ♡

あっ、ああああっ!
出るッタイトンっ
出ちやうよお!

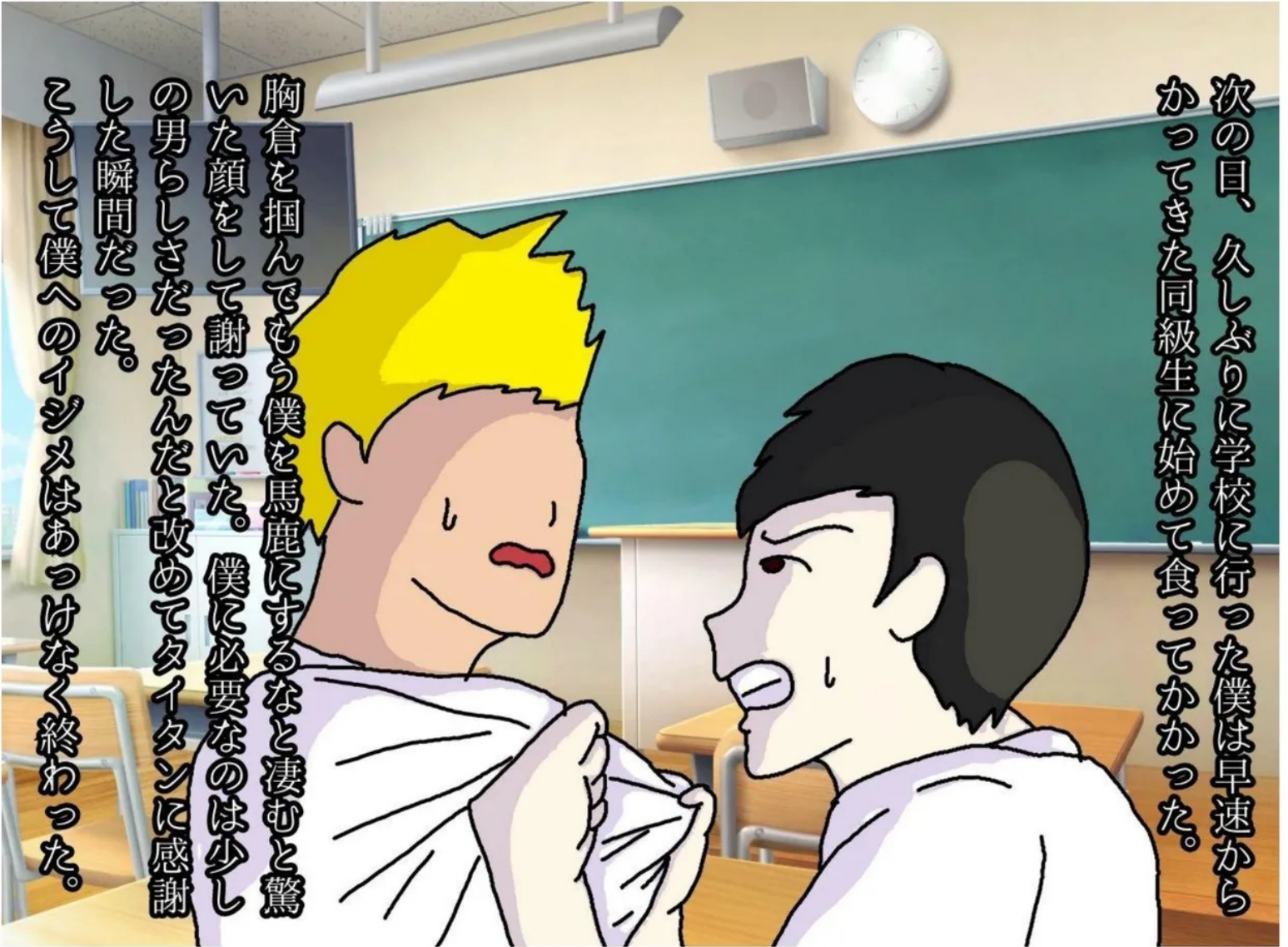
ビュ
ビュ
ビュ

夢か幻のようなタイタンとの行為が終わると、
タイタンは僕に最後の言葉を残して去っていった。。。きつと、最初からこうするつもりだったのかも知れない。
僕はタイタンのおかげで身体も心も強い男になれた気がした。

これでもうアンタは一人前の男さ。。。アタシはもう現れないけど。。。応援してる。負けるんじゃないよ。。



次の日、久しぶりに学校に行った僕は早速からかってきた同級生に始めて食ってかかった。



胸倉を掴んでもう僕を馬鹿にするなど凄むと驚いた顔をして謝っていた。僕に必要なのは少しの男らしさだったんだと改めてタイタンに感謝した瞬間だった。こうして僕へのイジメはあっけなく終わった。

イジメられることも無くなり生きる気力が湧いた僕だったけれど・・・何故か言い様の無い満たされない気持ちちが前以上に鬱屈するようになっていた。

たった数週間だけ僕の前に現れて・・・僕を男にしてくれたタイタン。男としてオスとして彼女のこと欲しくて欲しくてたまらない。



けれど、タイタンはきつともう僕の前に姿を現すことは無いだろう。

彼女は・・・僕の母さんに戻ってしまったのだから。けれど僕は考えた。彼女が掲げた悪逆非道な精神で・・・やりたいように、欲しいものを奪い取ってもいいんじゃないかって・・・。

母さん・・・僕決めたよ・・・

な、なあに、健ちゃん、急に・・・

僕さ、タイタンを・・・いや、母さんを僕の女にしようと思うんだ。

な、何を言っているのっ？た、タイタンは、あれはあの時だけの・・・


僕はタイタンの息子なんだ。悪逆非道の血が流れてるんだ。欲しいものは手に入れるよ・・・

ちよ、ちよっと、健ちゃん。ちよっと待って。

そんな風に考えるためにああした訳じゃないのよ、母さん強くなって欲しいって・・・

母さん・・・我慢できないんだ。あの時に味わったタイタンの身体・・・あの膺の中の最高の快樂が忘れられないんだ・・・





あっ・・・ああああんっ、
や、やっぱりいけないわっ
駄目よお、こんなのおお・・・

ふふっ、そんなこと言っ
て母さんマンコがぐちよぐちよ
じゃないか。母さんだっ
て・・・相手も居なくて
飢えてたんだろ？

はあああつ、凄いつ、
やっぱり母さんの膣内っ
最高だよっ。母親の膣内
がこんなに良いなんてさ...

ひいっ、あつあああつ、
入ってっ、入ってるうっ！
こ、こんなのっ近親相姦よお
駄目っ駄目なのにいっ



そうだよ、母さん。。。僕たち親子で近親相姦して
る変態なんだ。。。

はあっ、はあっ、け、健ちゃん、ねっ、抜いて
え。。。い、今からでもっ。。。

遅いよ。。。それに今日は僕と母さんが結ばれ
る目で。。。タイトンの引退セレモニーなんだ。

な、なに？なんのこと。。。？

タイトンはね、今日改めて本当に引退するんだ
よ。ふふっ、妊娠。。。しちやうからね。。。

け、健ちゃん！あなたっ、やめてっ！そ、そん
な怖いことっ、やめなさいいっ！





僕は母さんを永遠に僕だけのものにしたかった
だから躊躇は一切無かった。
この夜も、次の日の夜も、毎日ずっとずっと、
僕はあるたったけの精液を母さんの膣内に注ぎこ
み続けた。

こうしてタイタン岡本は人知れず二度目の引退をした。息子のために復活を遂げたこの美しきレスラーは、今度こそ永遠にその姿を見ることが出来ないだろう。



全国のプロレスファンの記憶とは違う僕だけの特別な記憶と共にタイタンの存在は永遠になるんだ……
そして……

タイタン岡本という仮面を脱いだ僕の母親、
岡本のり子もまた永遠に僕のものになった。
僕から逃れられないように、毎日のり子を犯し
続けて子宮に精液を放って……



のり子は僕の子供を妊娠したのだから。
息子と身体を重ねて欲望のままに交わり合った
証であるお腹の中の子供を僕は絶対に産ませる
つもりだ。
ずっと僕の女であることを意識させる十字架に
なるのだから……